

中野十中同窓会常任幹事会からのお知らせ

平成 28 年 (2016 年) 9 月 29 日

- ◎ 9 月 26 日 (月) 18 時 30 分から常任幹事 10 名が参加し、中野十中ガイダンスルームで常任幹事会を開催し、下記事項が報告、議論されました。
- ◎ 9 月 13 日の開催予定を変更して実施しました。
- ◎ 当日は第 9 回学校統合委員会の開催日で校長、副校長は統合委員会出席のため欠席でした。

★ 中野区HPから

- 「第三中学校・第十中学校統合新校舎等の整備について」という資料で、中野区は平成 32 年度、現在の第十中学校の位置に、第三中学校・第十中学の統合新校校舎を整備し、図書館、教育センター及び子ども家庭支援センターの機能を併設すること、「第三中学校・第十中学統合新校舎等整備基本構想・基本計画(案)」で、山手通り側に校舎棟、南側に図書館・教育センター及び子ども家庭支援センター並びに体育館、敷地の東側にグラウンドを配置する案が公表されている。
- 9 月 2 日締切で校名募集が行われたことも統合委員会ニュースに記載されている。

★ 中野区再編担当との話し合いについて

- 栗原会長ほか 2 名で、7 月 19 日に中野区学校再編担当の副参事と主査と話し合いを行い、その概要が常任幹事会に報告された。中野区の再編担当とは昨年 12 月に校歌碑の設置やメモリアルコーナーについて話し合ったが、4 月に主査の異動があったので再度話し合いを行った。次の様な発言があった。
- 昨年 12 月の話し合いの内容を再編担当は了承しており、その内容を再確認した。
- メモリアルコーナーは新しい学校には間違いなく設置する。設計を詰めていく中で場所・内容は学校が決めて行くことになる。
- 閉校記念誌の作成費は予算化される、その中で記念品などをデジタル化することが出来るだろう。
- 同窓会もデジタル化したり、記念品とのお別れ会などを呼びかけていただくとありがたい。
- 卒業アルバムを保管するスペースは新しい学校にはない。
- 平成 30 年度に十中の校舎を解体するので 29 年度中に残すものを決定し移動しなければならない
- 校歌碑の件は学校再編担当からも工事担当に伝え、着工前・実施設計時点で設置場所等の概要を検討し、校舎完成後に設置場所が正式に決まる。

★ 学校再編についてのフリーディスカッション

- 学校再編担当は好意的な印象だった。様々な点で学校長の判断が大きいと感じた
- メモリアルコーナーに関連して、学校に何を残すのか、今後の作業スケジュールを聞く必要がある。また閉校記念誌はどのようなものを作成するのか、何をデジタル化するかも聞く必要がある。
- 閉校記念誌に同窓会資料を合本して同窓会版を作成することは消極的な意見が多かった。学校に増刷を依頼すれば良いという意見があった。
- 統合校に設置されているメモリアルコーナーを見学したい。(十中に紹介してもらって訪問する方向となった。)
- 保管するのは校旗・校章の他、校名板、校歌板、周年行事記念誌、標準服などが候補だろう。
- デジタル化した資料を同窓会が責任を持って管理していくには、同窓会の存続が前提になる。その点を議論していく必要がある。アルバムをデジタル化して保管することは消極的な意見が多かった。

次回常任幹事会のお知らせ

日時：10月25日 [火] 18時30分から 場所：十中ガイダンスルーム
議題：学校からの報告(統合委員会での検討など)、
今後の同窓会のあり方など

以上